

2024 年度 編入学・社会人シニア・帰国生徒入学試験：小論文試験

問1 要約問題の採点基準と配点

模範解答例（参考例）

現代都市では誰もが自由に使えるはずの公共空間が特定の層を排除するものに変容した。駅や公園のベンチに仕切りが設けられたことで、ベンチは寝そべることができず、座るだけの機能に特化し、ホームレスは行き場を失った。排除ベンチは言語を介さず特定の層を排除する。通常の生活を送っている人はベンチに仕切りをつけた行政や管理者の意図を深く考えないまま無意識のうちに行動を制限される。排除ベンチは環境型の権力なのだ。

(199 文字)

【1】採点基準

採点基準

- (1) 現代都市では誰もが自由に使えるはずの公共空間が特定の層を排除するものに変容したこと。
- (2) 駅や公園のベンチに仕切りが設けられたことで、ベンチは寝そべることができず、座るだけの機能に特化し、排除ベンチは言語を介さず特定の層（ホームレス）を排除するものとなったこと。
- (3) 通常の生活を送っている人はベンチに仕切りをつけた行政や管理者の意図を深く考えず、無意識のうちに行動を制限されており、排除ベンチは環境型の権力となっている（課題文中にあるアフォーダンスの用語を使用しても良い）。

問2 意見文の採点基準

【採点基準】

- (1) 出題文の趣旨をふまえているか
- (2) 解答文の論理構成は適切か
- (3) 解答者自身の意見は明確か
- (4) 解答文の文章表現は適切か